

# ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2017年6月24日

「仙台市 八本松児童館」

## Happy Doll Project

八本松児童館へ初めて訪問しました。約30名の子供が集まり、保護者の皆さんも参加しました。開催の前に、マスコットの見本を見て「作ってみたい!」と興味を持ち、「あれ作りたい!これ作りたい!」と会話している姿が見受けられました。準備中には何度も会場の様子を見に来る子もいて、開催をととても楽しみに待っているのが伝わってきました。

マスコットを作るのは初めての皆さん。作り方の説明を真剣に聞きながら色とりどりの布や多種類の装飾品を興味津々に眺めていました。「さあ始めましょう!」と始めると、早速布と型紙選びに入りました。ハート、うさぎ、猫、月、丸等を選び、みんな一生懸命に制作しました。また、好きな形を自分で作る子もいました。遠慮がちな子はスタッフと一緒に作ることにしましたが、好きな動物ライオンの作品が完成すると喜び!満面の笑顔でお友達に見せ、2個目は自分で完成させていました。

子供達は、マスコットの作り方のコツを掴むと2つ、3つ...と次から次へと作品を作っていました。「これはパパの似顔絵。これはママの似顔絵。」と大好きなお父さんお母さんの顔を作る子や「これはパパママにあげるの♪」とプレゼントを作る子もいました。

子供たちの中には聴覚障害を持つ参加者が2名おり、手話によるコミュニケーションで作り方をフォローしました。「私は前からハート作る!って決めたの♪」と語る女の子。とても可愛いハートが誕生し、家族に見せるのを楽しみにしている様子でした。

皆さん初めて作ったとは見えないほど上出来で、子供達の発想力と創造力に大拍手です!!子供達のオリジナルな素敵な作品をご覧ください。

「楽しかった~!」と子供達から大好評の声がありました。笑顔が素敵な皆さんとまたご一緒できる日をととても楽しみにしています。帰りに「ありがとう!」と手話で表現する子供もいて、感動しました。家に帰ったらご家族にお披露目し、ご家庭で会話が弾んでいたら良いですね♪



